

西暦 2023 年 7 月 1 日

## 2016 年 1 月から 2023 年 2 月に産業医科大学病院において 中心性漿液性脈絡網脈症と診断された患者さんへのお知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報の記録に基づき実施する研究です。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和 3 年 3 月 23 日制定 令和 3 年 6 月 30 日施行）」により、対象となる患者さんのお一人おひとりから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされています。この研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の診療情報が利用されることを了解されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。利用の拒否を申し出られても何ら不利益を被ることはありません。

### 1. 研究課題名

中心性漿液性脈絡網脈症の治療成績についての検討

### 2. 研究期間

2023 年 7 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

(2016 年 1 月から 2023 年 2 月に産業医科大学病院で中心性漿液性脈絡網脈症と診断された方が対象となります。)

### 3. 研究機関

産業医科大学病院

### 4. 実施責任者

産業医科大学 眼科学 准教授 永田 竜朗

### 5. 研究の目的と意義

中心性漿液性脈絡網脈症の発症は、喫煙、副腎皮質ステロイド薬の使用、妊娠、ストレスなどが関係しているとされますが、確立された治療法が未だ見つかっていないのが現状です。

**[目的]** 過去に中心性漿液性脈絡網脈症と診断された方の治療経過を検証し、今後の治療方針の確立に寄与することです。

**[意義]** この研究を行うことで、中心性漿液性脈絡網脈症のよりよい治療法の選択が可能になると考えられます。

## 6. 研究の方法

本研究は後ろ向きに（過去に振り返る形で）カルテ調査することで、中心性漿液性絡膜網膜症の治療（レーザー治療、禁煙等）による漿液性網膜剥離の改善の有無を検討するものです。具体的には、視力、網膜写真（網膜光干渉断層計）、既往歴、喫煙歴などの情報を用いて統計をとります。

## 7. 個人情報の取り扱い

患者さんご本人の個人情報は、分析する前にカルテや検査データの整理簿から、住所、氏名、生年月日を削り、代わりに新しく符号をつけ、ご本人とこの符号を結びつける対応表は研究責任者が厳重に管理し、ご本人の個人情報の漏洩を防止します。このようにご本人の個人情報を匿名化することにより、研究者が個々の解析結果を特定の個人に結びつけることができなくなります。ただし、解析結果についてご本人に説明する場合など、個々の情報を特定の個人に結びつけなければならない場合には、研究責任者の管理の下でこの符号を元の氏名に戻す作業を行い、結果をご本人にお知らせすることが可能になります。この研究終了後、ご本人からいただいた個人情報は、研究責任者の管理の下、診療データとして厳重に保管します。対応表については研究終了後5年間または研究結果の最終の公表について報告された日から3年を経過した日のいずれか遅い日まで、眼科学教室の鍵のかかる保管庫に保管し、廃棄します。なお、この研究では試料は扱いません。既存の情報を利用するため、対象者からのインフォームド・コンセントは必ずしも必要ではありませんが、研究参加の拒否は自由です。研究への参加にご同意いただけない患者さんは下記問い合わせ先にご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。

## 8. 問い合わせ先

産業医科大学眼科学教室 准教授 永田 竜朗                      電話番号 093-691-7261

## 9. その他

研究への参加に対する直接的な利益はありません。また、費用の負担や謝礼もありません。この研究は一切の利益相反はなく、産業医科大学利益相反委員会の承認を得ており、公正性を保ちます。